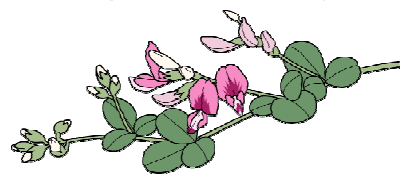


# 図書館だより

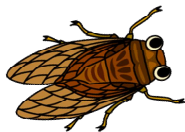
金沢市立朝日小学校図書館  
平成26年(2014年) 9月



## 仰のけに落ちて鳴きけり秋の蝉

小林一茶

続「おぼえておきたい」俳句100  
(あかね書房)



まだしばらくは暑い日が続きそうですが、朝日小学校に元気な声もどってきました。暑さに負けないで、課題をやりとげた顔には、自信が感じられます。

さて、9月1日は『防災の日』

今年の春から夏 日本では、ゲリラ豪雨、突風による被害がたびたび出ています。

特に広島市をおそったゲリラ豪雨には、自然の脅威をまざまざと見せつけられました。

私たちは、この災害を他人事とながめてはいけません。いつ災害に見舞われるかわかりません。

『防災の日』は、いざというとき自分の命を守るために、家族で話し合う日にしましょう。

## 9月 おすすめの本

### にげましょう

災害でいのちをなくさないために

河田 恵昭・著 (共同通信社)



あとがきより(一部)

2011. 3. 11 私たちはこれまで経験したことのない大きな地震と津波に襲われました。

津波と知りながら逃げなかった人たちがいました。土地を離れることをためらった人たちがいました。

にげることは生きることなのです。

これは、災害から命を守る「ひなん絵本」です。

### 地球SOS図鑑

独立行政法人 国立環境研究所  
地球環境研究センター・監修 (PHP研究所)

クイズ

20世紀の間に地球の平均気温は何度あがったの？

- ① 0.6℃
- ② 6℃
- ③ 16℃ (答えは32~33ページ)

熱波、大雨、干ばつ、台風・・・世界各地でひんぱつする異常気象は、地球が人類に発信するSOSなのかもしれません。

この本は、3つの章に分かれています。

第1章 地球がおかしくなっている

第2章 温暖化の未来予想

第3章 ストップ!温暖化



9月の読書テーマ  
「ノンフィクション」からも  
1さつおすすめします

科学のお話 『超』能力を持つ生き物たち

### カ(蚊)がつくったいたくない注射針

石田 秀輝・監修 (学研)

10のお話のがのって、その1番目が書名のお話です。

蚊の口の太さは人の髪の毛より細く、痛みを感じる「痛点」と「痛点」の間をその細い口の針でさすのでいたくないのです。

それをヒントにできたのが、今までの注射針のおよそ10分の1の太さのマイクロ注射針とよばれるもので、いたくない注射針だそうです。

運動会がんばれ!

